



障がい者乗馬センター便り

第13回 通常総会は書面議決での開催

令和3年6月号

新年度の通常総会は、4月25日(日)に札幌エルプラザを会場に開催することでご案内していましたが「まん延防止等重点措置」の適用により会場閉鎖の連絡を受け急きょ延期することを決定しました。

その後、開催方法を検討した結果、書面による議決方法での開催を決断し、5月6日付で書面開催の案内と議案集を発送し、議決書を返送いただくことにいたしました。

議決書は、5月23日までに会員总数20名分が到着したので、30日に開封し議決書の全議案賛成を確認し通常総会の成立による全議案が承認されたことになります。

承認された議案は、第1号議案 2020年度事業活動報告、第2号議案 2020年度活動収支決算書及び監査報告書、第3号議案 2021年度事業活動計画書、第4号議案 2021年度活動収支計画書、の4案でした。提案された議案の内容は、ホームページでご覧になれます。(http://www.horse-therapy.net/)

書面議決書の開封状況

送付されてきた書面議決書の開封は、5月30日に理事長・後藤理事・大塚理事の立会で開封した結果、会員总数20名全員の回答と全員の賛成を確認いたしました。

従って、第13回通常総会は成立し全議案が承認されたことを報告いたします。



新年度活動計画の要点

(1) 乗馬セラピー体験部通常会員数は、学童からの退学・進級、保護者の転居等に伴い、前年春から4名減となっていることもあり新たな会員募集に努める。

(2) 現活動馬7頭の内、高齢化が進むトトロの代替馬獲得に取組む。

(3) コロナ禍で活動縮少が余儀なくされている(公財)そらぶちキッズキャンプ活動への協力・維持を継続する。

(4) 貢助会員の勧誘、寄付金のお願い等、運営資金増強に向け活動する。

(5) 当センターで行う諸活動について情報誌「お便り」、HP等で情報発信に努める。

新年度活動計画は、3月末の理事会で承認された内容で総会議案となっているため、コロナ対応に触れていません。このコロナ対応は、理事長と事務局の協議で緊急的に措置したことであり今後、理事会の検討事項として措置することになります。

そらぶちキッズキャンプへの馬派遣業務

本年度の(財団)そらぶちキッズキャンプの活動は、全国的なコロナ問題の鎮静化が見通せない中で、全国からの参加者募集は行わずに道内近隣の市・町から1家族限定で日帰りデイキャンプを土と日曜日の2日間8回行うことで募集する模様です。

このことに伴い当センターでは、このデイキャンプに位置づけられる「馬触れ合いプログラム」に必要な乗用馬2頭を運搬貸与する業務を受託することになりました。

このコロナ禍の中で宿泊を避け、1日1家族、近隣市町村から、と多くの割約を課してのプログラムに、当センターとして可能な限りのおもてなしで参加家族の方々に喜んで記憶に残るキャンプ体験になるよう協力するになりました。



開封立会人

理事長	今本 康彦
理事	後藤 良忠
理事	大塚 三知世





新型コロナによる緊急事態宣言への対応

国・北海道から5月16日に、2度目の緊急事態宣言が発せられ当センターの活動は、この期間の活動を休止することにしました。

セラピー俱楽部会員の皆様には、諸般の活動が制限される中で、唯一楽しみにしている「馬との触れ合い」の機会を奪ってしまうことについて、断腸の思いで決定したところです。

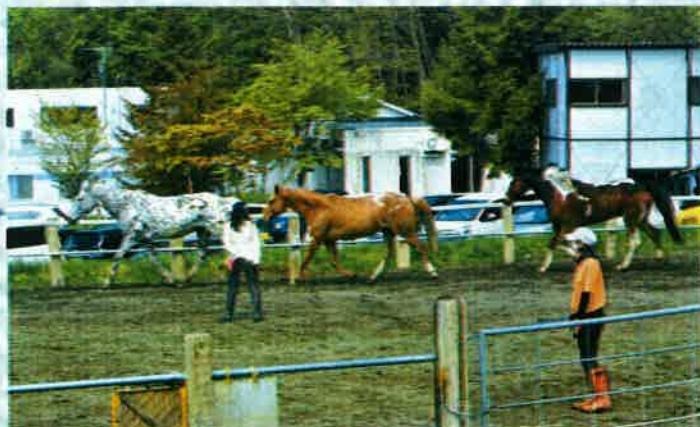
何とか、5月末までにこの措置が解除されることを祈りつつ、皆さんに休止の報告をいたします。



活動中止期間の馬たち

当センターの通常営業日である毎週土・日・木曜日の3日間、ボランティア4名の方々に入れ代りで、馬の飼養や馬の運動をお願いしています。

馬たちは、騎乗させて週3日を働いていた仕事を失った運動不足を解消するため、ボランティアさんたちは、さっそく馬場を駆け抜ける馬を追う作業に自分のストレスも解消できたように見えました。



この記事は、5月中旬までに作成した緊急事態宣言対応の記事でした。ところが延長の兆しが見え始めたことから、推移を見守っていたが5月の最終週に入ると一気に、延長が決定的となり、つきの「延長されました」の記事を追加することにしました。

この馬の運動風景は、まだまだ続くことになりますがそろそろ、人が騎乗しての感覚を忘れさせない馬トレを加える必要があります。そのためボランティアさんには、馬の飼養・清掃に加えて馬に騎乗しての騎乗トレーニングにも協力頂くことになりました。



緊急事態宣言が延長された



北海道の緊急事態宣言は、6月20日までの延長が発せられました。これを受けて、当センターの休業期間も延長することになりました。トレーニングに通う会員の方々、ボランティアに通う方々への連絡を行いました。

ただ、トレーニング開始は、当センターの通常トレーニング実施日が土・日・木であることを考慮して、宣言最終日以降の6月24日(木)を開始日とすることとしますので、関係者の方々にご理解を頂きますようお願い致します。

この延長に関連して、財團そらぶちキッズキャンプの「日帰りディキャンプ」開催日も延期となり、当センターからの馬運動事業は、6月25日(金)から延期されました。

これらの延長により多くの関係者から戸惑いの声を聞きながら、何とかこのコロナ禍の対応が終わって欲しいと願うばかりです。